

会 長	副会長	副会長	常務理事	常務理事	事務局

資 料 9

令和4年12月15日

公益社団法人愛知県栄養士会
会長 山村 浩二 様

『栄養士・管理栄養士の仕事まるわかりフェア 2023』への後援依頼について

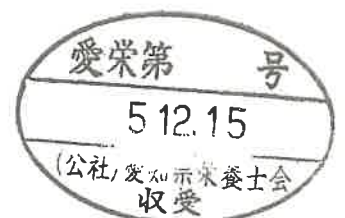
名古屋文理大学短期大学部
学務部長 河田 貢

下記の事業について、貴団体の後援を受けたいので依頼します。

記

後援等の内容	後援名義使用
事業の名称	栄養士・管理栄養士の仕事まるわかりフェア 2023
事業の目的	質の高い職能人を輩出していくためには学生本人が養成施設入学前に栄養士・管理栄養士に対して、深い理解をもっているかが非常に重要である。栄養士養成施設として将来の栄養士・管理栄養士を志す高校生に対して理解を深める機会を提供することが本事業の目的である。
事業内容	講演および施設見学 <ul style="list-style-type: none"> ・講演Ⅰ 「栄養士・管理栄養士の仕事とは？」 <ul style="list-style-type: none"> ▶栄養士・管理栄養士とはどのような仕事であるか。仕事の内容について詳しく説明をします。 ・講演Ⅱ 「栄養士・管理栄養士のキャリアについて」 <ul style="list-style-type: none"> ▶栄養士・管理栄養士になる方法やその後のキャリアアップについて詳しく説明をします。 ・施設見学「養成施設を見学しよう」 <ul style="list-style-type: none"> ▶実際の栄養士養成施設の設備を見学します。調理実習室や給食実習室などを見学します。
開催日	令和5年3月4日（土）
開催場所	名古屋文理大学短期大学部 〒451-0077 愛知県名古屋市西区笹塚町 2-1
参加料・入場料等	無
担当者連絡先	連絡先住所 〒451-0077 愛知県名古屋市西区笹塚町 2-1 電話番号 052-521-2251 メールアドレス nyusi@nagoya-bunri.ac.jp 担当者氏名 学務部長 河田 貢

以上



令和4年12月15日

公益財団法人愛知県栄養士会
会長 山村 浩二 様

名古屋文理大学短期大学部
学務部長 河田 貢

『栄養士・管理栄養士の仕事まるわかりフェア 2023』の開催について

本学の広報活動として「栄養士・管理栄養士の仕事について注目するイベント」の開催を検討しています。本事業は東海三県の栄養士を志す高校生に対し、栄養士・管理栄養士という職業への理解を深めること、栄養士の裾野を広げることを最大の目的として実施するものである。

趣旨・目的

- ・高校生に対して栄養士・管理栄養士という職業の魅力を伝えるイベントを本学で実施します。
- ・公益財団法人愛知県栄養士会から本事業に対し名義使用の後援を受け実施することを強く希望します。
- ・東海三県（愛知県、岐阜県、三重県）の高校に向け案内を郵送し掲示していただくことで高校生へ本事業を周知します。
- ・本事業を通し栄養士・管理栄養士を志す高校生が、職業への理解を深める機会の提供をします。

主催 名古屋文理大学短期大学部、名古屋文理栄養士専門学校

後援希望 公益財団法人愛知県栄養士会

後援区分 後援名義使用

実施時期 3月4日（土） 10時00分から12時00分

会場 名古屋文理大学短期大学部
〒451-0077 愛知県名古屋市西区笹塚町2-1

定員 120名

周知方法 SNS およびHPにて周知する。
東海三県（愛知県、岐阜県、三重県）の高校に対してはチラシを送付する。

企画内容

①主催者挨拶	（食物栄養学科学科長 原田 隆 先生）
②栄養士・管理栄養士とは？	（愛知県栄養士会会長 山村 浩二 先生） 40分
③栄養士・管理栄養士のキャリアについて	（愛知県栄養士会前会長 柵木 嘉和 先生） 30分
④栄養士養成校の施設見学	（名古屋文理大学短期大学部 キャンパス） 30分

(案)

名古屋文理大学短期大学部・名古屋文理栄養士専門学校

栄養士・管理栄養士の仕事

まるわかイベント

2023

後援：愛知県栄養士会

～栄養士・管理栄養士分野ガイダンス～

栄養士や管理栄養士に興味のある
あなたの進学を応援します。
未来の扉を開いて一歩進もう。
集まれ！未来の栄養士・管理栄養士。

日時

令和5年 **3月4日** (土)
10:00～12:00

会場

名古屋文理大学短期大学部
E館4階 第1視聴覚室
(名古屋市西区笹塚町2-1)



対象者

高校1年生・2年生限定
(令和5年度に高校2年生・3年生になる方)

定員

先着120名程度

申込方法

QR
コード

①左のQRコードを読み取り
申込みフォームへアクセス

②必要事項を入力し参加
申し込みをしてください。

栄養士・管理栄養士ガイダンス

(講演)

①「栄養士・管理栄養士の仕事とは？」

講師



愛知県栄養士会 会長

山村 浩二 先生

名古屋文理大学短期大学部准教授

②「栄養士・管理栄養士のキャリアについて」

講師



愛知県栄養士会 前会長

柵木 嘉和 先生

名古屋文理栄養士専門学校副校長

(施設見学)

③「養成施設を見学しよう」

問い合わせ

名古屋文理大学短期大学部 入試広報係

〒451-0077 愛知県名古屋市西区笹塚町2-1

TEL:052-521-2251 (代表) MAIL:nyusi@Nagoya-bunri.ac.jp

NAGOYA
BUNRI

資料 10

会 長	副会長	副会長	常務理事	常務理事	事務局
					新栄 印 田

令和5年1月10日

公益社団法人 愛知県栄養士会 御中

公益社団法人 愛知県歯科衛生士会
会長 金森 いづみ
(公印省略)

第11回 県民公開講演会の後援について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本会活動にご理解ご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会は医療・介護・福祉の現場に携わる者が「介護」について深く考察する機会となるよう、標記事業を別紙のとおり開催いたします。

つきましては、事業の趣旨にご賛同いただきご後援いただきますよう、お願い申し上げます。

(公社) 愛知県歯科衛生士会
名古屋市中区丸の内3丁目5番18号
愛知県歯科医師会館内
TEL 052-962-9171
FAX 052-962-9172
E-mail adha@cronos.ocn.ne.jp



公益社団法人 愛知県歯科衛生士会
第 11 回県民公開講演会 実施要項

1 趣 旨

高齢化がますます進む中、歯科衛生士は高齢者やその家族にかかわる機会が増えている。歯科衛生士としては、口腔の問題もさることながら高齢者の心情や家族の思いを汲み取りかかわることが必要である。

今回、医療・介護を管理栄養士として提供する講師の自らの親の介護の経験と、介護を終えた今思うことを県民と共に聞きたい。医療・介護・福祉に携わる者が改めて「介護」を自らの親を対象として考える機会としたい。

2 タイトル 「親の介護を経験して ～医療・介護に携わる者として～」

3 開催日時 令和 5 年 3 月 5 日 13:00～14:10

4 開催方法 オンライン 3/8～3/14 は YouTube 配信

6 主 催 公益社団法人愛知県歯科衛生士会

7 内 容 演 題 「私が経験した介護 ～親とのかかわり～」(60分)
講 師 総合在宅医療クリニック 管理栄養士 安田和代先生

8 対 象 一般県民 医療従事者 介護従事者 など

9 参加費 無 料

10 周知方法 愛知県内の医療・介護の職能団体 愛知県内の医療・介護系専門職養成校
へのチラシ配布
公益社団法人愛知県歯科衛生士会ホームページ掲載

11 後 援 名古屋市 愛知県医師会 愛知県薬剤師会 愛知県歯科医師会
愛知県歯科技工士会 愛知県看護協会 愛知県栄養士会
愛知県理学療法士会 愛知県作業療法士会 愛知県言語聴覚士会
愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会
愛知県医療ソーシャルワーカー協会 名古屋市医師会
名古屋市歯科医師会 中日新聞社 (予定)

12 その他 愛知県地域医療介護総合確保基金事業の助成予定

(公社)愛知県栄養士会 様

[申請者] 住 所 〒460-8475

名古屋市中区新栄 1-6-15

団体名

株式会社 名古屋リビング新聞社

代表者名 (役職・氏名)

代表取締役

小堀 誠

後援名義使用承認申請書

下記の事業等を実施するにあたり、(公社)愛知県栄養士会様の後援名義の使用を申請します。

記

事業等の名称	健康増進普及啓発事業 LIVING なごや健康フェア 2023 春		
日 時 (会 期)	令和5年5月14日(日) 10時30分 ~ 16時00分		
会 場	ウインクあいち		
主 催 者	(一社)名古屋市薬剤師会・(一社)名古屋歯科医師会 (株)名古屋リビング新聞社 共催		
後援を必要とする理由	愛知県下の方を中心に、(一社)名古屋市薬剤師会様・(一社)名古屋市歯科医師会様との共催によるオーラルフレイル(ケア)啓発や健康測定、相談会の実施。調剤薬局による地域貢献事業の一環として健康増進や疾患予防啓発に関するミニセミナーやエビデンスのある情報提供さら健康・美容関係企業や団体による情報の提供や体験など幅広いコンテンツでフェアを開催するにあたり後援をお願いいたします。		
他の後援・協賛等 (予定も含む)	<input type="checkbox"/> 愛知県 <input type="checkbox"/> 名古屋市 <input type="checkbox"/> (一社)名古屋市医師会 <input type="checkbox"/> その他 [(公社)愛知県歯科衛生士会 (公社)愛知県助産師会 (公社)愛知県看護協会]		
連絡責任者	住 所名古屋市中区新栄 1-6-15		
	氏 名 佐野 純一	電話番号	052-269-9512

(備 考)

申請書に以下のものを添付すること

- 1 事業等計画書<企画書> (目的、事業内容等を記載)
- 2 その他参考資料 (チラシ、パンフレット、前回開催プログラム など)

御中

健康増進普及啓発事業

(一社)名古屋市薬剤師会・名古屋リビング新聞社 共催

こころとからだの健康生活！応援

LIVINGなごや健康フェア2023 春

～薬局マルシェ同時開催～

ご協賛概要書

初稿2023年11月14日

 名古屋リビング新聞社

目 的

- ① 健康づくり(疾患予防)、健康増進などについて専門職による健康測定や相談会などの開催。
 - ▶ (一社)名古屋市薬剤師会による健康測定と健康指導、相談
 - ▶ 調剤薬局(薬剤師)によるセルフメディケーションの啓発
 - ▶ (一社)名古屋市歯科医師会によるオーラルフレイルの測定、相談、指導(予定)
- ② セルフメディケーションによる日常の健康意識の向上を図る。
 - ▶ 来場者に向けた各ブースやコーナーでのセルフメディケーションの周知
- ③ 調剤薬局(薬剤師)による各種健康ミニセミナーの実施
 - ▶ 出展調剤各社によるミニセミナーを実施、各社ごとにテーマやコンテンツを分け常時開催する事で、様々な情報をより多くの方へ訴求していく
- ④ 薬局や薬剤師による地域住民への健康サポートと健常者への健康増進啓発活動による薬局の新しい周知活動
 - ▶ 健康サポート薬局としての活動を啓発する事で、消費者へ新しい薬局の活用方法などを具体的に体験し、薬を処方してもらう所という概念から日常的な健康相談の場所として認識してもらい新しい薬局の姿身近に感じてもらう活動の周知啓発
- ⑤ 健康・美容・睡眠などの健康関連企業によるタッチ&トライや健康測定と商品の認知度向上。
 - ▶ 健康、美容、快眠関連企業による出展で会場でのタッチ&トライの実施やPR活動で健康増進への動機付けを図り、購買動機付けを図る

など



概要

- タイトル：健康増進普及啓発事業 ころとからだの健康生活！応援
「LIVINGなごや健康フェア2023 春」～薬局マルシェ同時開催～
- 日程：2023年5月14日（日）
- 開催時間：10:30～16:00 2部制
：【1部】10:30～13:30（受付10:15）【2部】13:00～16:00（受付13:45）
- 参加者：名古屋市を中心に愛知県内及び岐阜・三重県の男女（乳幼児含む）
- 参加人数：600名～700名程度
- 参加費：無料 **【事前予約制】**
- 場所：ウインクあいち8階展示場（愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38）
- 共催：（一社）名古屋市薬剤師会・名古屋リビング新聞社
※場合により（一社）名古屋市歯科医師会の3社共催
- 後援：愛知県・名古屋市・（一社）名古屋市医師会・（公社）愛知県看護協会
（公社）愛知県栄養士会・（公社）愛知県歯科衛生士会・（公社）愛知県助産師会 ※申請
※（一社）名古屋市歯科医師会（場合により）
- 協賛：調剤薬局及び一般企業各社
- 協力：未定
- 企画運営：名古屋リビング新聞社

参考資料としては2022年秋報告書をご確認下さい。

コンセプト



愛知言聴第 04-68 号
令和 5 年 2 月 吉日

公益社団法人 愛知県栄養士会
会 長 山村 浩二 様

一般社団法人 愛知県言語聴覚士会
会 長 中橋 聖一



第 17 回愛知県言語聴覚士会学術集会
大会長 辰巳 寛

第 17 回愛知県言語聴覚士会総会・学術集会の後援名義使用について（ご依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、第 17 回愛知県言語聴覚士会総会・学術集会を開催する運びとなりました。つきましては、本大会が一層有意義なものとなりますよう、後援名義使用のご承諾を賜りたくご依頼申し上げます。お手数ですが、3 月 20 日までにご回報いただけると幸いです。何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。参考までに下記書類を同封いたしますのでご査収お願いいたします。

敬具

記

- ①第 17 回愛知県言語聴覚士会総会・学術集会 後援名義回答書
- ②第 17 回愛知県言語聴覚士会総会・学術集会 趣意書
- ③第 17 回愛知県言語聴覚士会総会・学術集会 企画内容
- ④第 17 回愛知県言語聴覚士会総会・学術集会 予算案

以上

<本件に関する問い合わせ先>

第 17 回 愛知県言語聴覚士会総会・学術集会実行委員会 渉外部（担当：杉浦）
〒467-0046 愛知県名古屋市瑞穂区玉水町 2-1-1
FAX：052-339-0201
E-mail：shogai@aaahlht.jp

< 企 画 内 容 >

会 期：令和5年6月11日（日） 開催時間：8：45～16:10

会 場：愛知県産業労働センター ウィンクあいち 名古屋市中村区名駅4丁目4-38

対象者：言語聴覚士その他医療関係者 市民講座に関しては一般市民

参加予定人数：400人程度

主 催：一般社団法人愛知県言語聴覚士会

大 会 長：辰巳 寛 先生（愛知学院大学）

大会テーマ：言語聴覚療法におけるDPS(多様性 Diversity & 可能性 Possibility & 科学 Science)

実行委員長：山本 裕泰（名古屋大学医学部附属病院）

大会事務局：〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部 内

TEL:052-744-2687 FAX:052-744-2688

E-mail:hyamamoto@med.nagoya-u.ac.jp

プログラム：シンポジウム「高次脳機能障害者に対する社会支援」

講師：鈴木大介氏（チーム脳コア）

企業プレゼン・コラボ企画「言語機能支援アプリケーション・ソフト
(SAT for Windows OS) について」

講師：株式会社シスネット開発部、勝野由大先生（名古屋市立大学）

臨床カンファレンス「その症状？正しく評価できていますか？」

講師：田中康博先生（愛知学院大学）

臨床現場最前線「小児期発症流暢症に対する最新治療法」

講師：羽佐田竜二先生（つばさ吃音相談室）

ハンズオンセミナー「実践！実食！明日から使える嚥下機能評価」

講師：牧野日和先生（愛知学院大学）

特別講演「在宅療養支援」

講師：坂井謙介先生（坂井歯科医院）

招待講演「訪問補聴器相談」

講師：井上賢二先生（さくら補聴器）

市民公開講座「共生社会の実現に向けて」

講師：長縄伸幸先生（特定医療法人フェニックス会長）

後 援:愛知県 名古屋市 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会 公益社団法人愛知県医師会
一般社団法人名古屋市医師会 一般社団法人愛知県歯科医師会
一般社団法人名古屋市歯科医師会 公益社団法人愛知県看護協会
公益社団法人愛知県理学療法士会 一般社団法人愛知県作業療法士会
公益社団法人愛知県栄養士会 公益社団法人愛知県歯科衛生士会
一般社団法人愛知県医療ソーシャルワーカー協会 (予定)

令和5年3月1日

公益社団法人愛知県栄養士会
会長 山村 浩二 様

第12回日本栄養改善学会東海支部会学術総会
大会長 三浦 綾子



第12回日本栄養改善学会東海支部会学術総会の後援について（依頼）

早春の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は、日本栄養改善学会の活動に格別のご高配を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

さて、第12回日本栄養改善学会東海支部会学術総会を下記の要領で開催することになりました。

つきましては、愛知県栄養士会の学術総会へのご後援についてご承認いただきたくお願い申し上げます。日本栄養士会会員の皆様も学会員と同等の参加区分とさせていただきます。なお、開催要領のチラシは、後日送付いたします。

何卒、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

- | | |
|---------|---|
| 1 学術総会名 | 第12回日本栄養改善学会東海支部会学術総会 |
| 2 日時 | 令和5年6月4日（日） 13:15～16:15 |
| 3 開催方式 | 会場およびライブ配信（Zoom） |
| 4 会場 | 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）9F
愛知県名古屋市中村区名駅 4-4-38 |
| 5 テーマ | 「グローバルな視点から考える健康長寿のための食事と日本人の食事の質」 |
| 6 内容 | 市民公開講座および教育講演 |

【連絡先】三浦 綾子（常葉大学健康プロデュース学部健康栄養学科）

〒431-2102 静岡県浜松市北区都田町 1230 番地

TEL：(053)-428-3511（代表）

E-mail: miura@hm.tokoha-u.ac.jp

第12回 日本栄養改善学会 東海支部会学術総会

テーマ：**グローバルな視点から考える**

健康長寿のための食事と日本人の食事の質

日時：2023年 6月4日（日）

開催方法：会場およびライブ配信（Zoom）

会場：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）9F 名古屋市中村区名駅 4-4-38

（JR名古屋駅桜通口より徒歩5分、JR新幹線口より徒歩9分）

学術総会会長：三浦 綾子 常葉大学 健康プロデュース学部健康栄養学科



プログラム

受付 12:30～13:15

開会挨拶 13:15～13:20

市民公開講座 13:20～14:20

世界の健康長寿研究で明らかになった「食と寿命」

講師：家森 幸男 先生

武庫川女子大学国際健康開発研究所所長、京都大学名誉教授

総会 14:30～15:00 日本栄養改善学会東海支部会総会

教育講演 15:10～16:10

日本人の食事の質の量的評価

講師：村上 健太郎 先生

東京大学大学院医学系研究科助教

閉会 16:15

※ 第12回東海支部会学術総会では、一般演題募集は行いません。

本年開催予定である第70回日本栄養改善学会学術総会（9月1日（金）～3日（日）、名古屋国際会議場）にて演題を募集します。詳細は、第70回日本栄養改善学会学術総会ホームページをご確認ください。

参加要項

参加申込 右記QRコードから、参加登録フォームに必要事項を入力し、ご登録ください。（URLからの申し込みも可能です。<https://forms.gle/h7ePGWW64CctLj7a8>）
申込の際、参加方法をお選びください。なお、会場での参加には定員があります。会場での参加の定員の上限に達した場合には、オンラインをお選びください。



申込期間 令和5年3月6日（月）～ 令和5年5月27日（金）

参加費 日本栄養改善学会正会員 1,000 円、日本栄養士会会員 1,000 円、
学生・大学院生 500 円、上記区分以外、非会員 1,500 円

お支払い 令和5年5月27日（金）までに、振込にてお支払いをお願いします。

振込先：口座名：日本栄養改善学会東海支部会学術総会

● ゆうちょ銀行 振替口座 00860-0-218045

● 他金融機関からお振込みの場合 ゆうちょ銀行 ○八九店（089）当座 0218045

● 5月下旬以降に受付完了の連絡をします。

その際、領収書と視聴のためのURLを連絡先メールにお送りします。

<主催> 日本栄養改善学会東海支部会 URL: <http://tokaieiyoukaizen.jp/>

<後援>

<お問い合わせ> 常葉大学 健康プロデュース学部 健康栄養学科 〒431-2102 浜松市北区都田町1230


E-mail: kaizentokai12@ml.hm.tokoha-u.ac.jp

広報封入折込申請書

令和 5年 1月 10日

公益社団法人愛知県栄養士会会長 様

申請者（賛助会員または団体等）

東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号
株式会社三菱総合研究所
ヘルスケア&ウェルネス本部長
岡田 光浩 

下記のとおり申請します。
申請事項（該当事項に○印）

会報封入（12月） ・ 会員発送封入 ・ 研修会配布

申請名

愛知県医歯薬連携事業 事業周知のためのチラシ封入

封入用紙サイズ・枚数

A4 1枚

内容

愛知県医歯薬連携事業 事業周知のチラシ
・ 公衆衛生部会ご所属の会員様向けの郵送物への事業周知チラシの封入

担当者窓口

ヘルスケア&ウェルネス本部 杉山 恵

医歯薬連携による 糖尿病重症化予防モデル事業 についてのご案内



管理栄養士・栄養士の皆様に、ぜひ本事業の趣旨をご理解いただき、ご協力いただければ幸いです。



医歯薬連携による糖尿病重症化予防モデル事業について

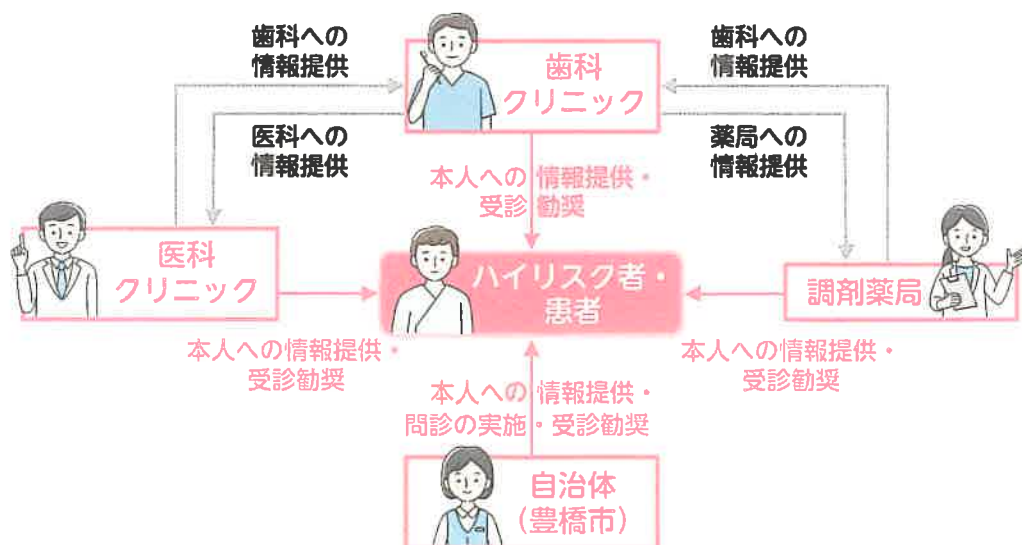
歯周病は糖尿病の合併症の1つであり、また、糖尿病は喫煙と並んで歯周病の2大危険因子の1つであることが知られています。両者は密接に関連しており、歯周病をコントロールすることで、糖尿病のコントロール状態が改善する可能性が示唆されています。

医・歯・薬が連携し、糖尿病患者の歯周病リスクを低減することは、糖尿病重症化予防の観点から重要です。そこで、愛知県では、令和2年度、国保加入者を対象として医歯薬連携による糖尿病重症化予防のためのプログラムを開発しました。令和3年度は、愛知県内の一部の医科クリニック、歯科クリニック、調剤薬局にて本プログラムの試行を実施しました*。令和4

年度は、豊橋市全域の医科クリニック、歯科クリニック、調剤薬局のご協力を得て本プログラムを実施しています。

また、豊橋市では、特定保健指導対象者のうちHbA1cの値が高い方に対して、本プログラムで作成したリーフレットを用いた情報提供を行うとともに、歯周病リスクが高い方には歯科への受診勧奨を行う取り組みを行っています。

なお、本事業は、愛知県医師会、愛知県歯科医師会、愛知県薬剤師会ならびに各試行地域の医師会・歯科医師会・薬剤師会にもご協力をいただきながら進めています。



*名古屋市長区、清須市、小牧市、碧南市、東海市、豊橋市から全95機関が参加。

医歯薬連携プログラムについて

本プログラムでは、医科クリニックまたは歯科クリニックを受診された患者様や、調剤薬局に糖尿病のお薬の処方箋を持参された患者様等のうち、歯周病または糖尿病リスクが高いと判断された患者様に対して、糖尿病と歯周病の関係性を解説したリーフレットをお渡しし、情報提供を行います。

さらに、医師または歯科医師の判断により、歯科クリニックまたは医科クリニックへ受診勧奨が必要と判断される患者様には受診勧奨を行い、診療情報提供書または糖尿病連携手帳を活用して医科歯科間の連携を図ります。

特定保健指導における受診勧奨までのフロー

STEP 1

プログラム対象者の抽出：

特定保健指導対象者、かつ血糖値が基準値より高い方を抽出

STEP 2

歯周病リスク者の抽出：

特定保健指導の初回面談時に、チェックリストにより歯周病リスクがある方を抽出

STEP 3

情報提供：

歯周病リスクがある方にはリーフレットを用いた情報提供*を実施

※保健師・管理栄養士による説明

STEP 4

歯科への受診勧奨：

必要な患者には歯科クリニックへの受診勧奨を実施

ご存知ですか？

糖尿病と歯周病との関係

- 歯周病は糖尿病の慢性合併症のひとつです。
- 歯周病の治療を行うと血糖コントロールが改善し、糖尿病重症化の予防に繋がる可能性があります。
- 糖尿病の治療をされている方は、ぜひ一度かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師にご相談ください！



公益社団法人
愛知県医師会



一般社団法人
愛知県歯科医師会



一般社団法人
愛知県薬剤師会



管理栄養士・栄養士の皆様へ

- ◆ 今後、本プログラムを普及させていくためには、管理栄養士・栄養士の皆様にもプログラムの趣旨をご理解いただき、ご協力いただくことが重要と考えております。
- ◆ お仕事されている行政機関・病院等において、医歯薬連携プログラムに参画する機会がございましたら、ぜひご協力をお願いいたします。

※令和4年度調査では、公益社団法人 愛知県栄養士会様へのヒアリングも実施させていただきました。

本事業の詳細、リーフレット、参加医療機関はこちら

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kokuho/ishiyaku4.html>

お問い合わせ先

愛知県 国民健康保険課

